

「先進的非破壊評価合同シンポジウム」講演募集

主催：(一社) 日本非破壊検査協会
新素材に関する非破壊試験部門
超音波による非接触材料評価研究会
非線形現象を利用した非破壊計測技術に
関する研究会
共催：東北大学流体科学研究所
次世代高温環境センサ研究会

航空宇宙、自動車、車両、熱動力機器、化学プラント、社会基盤構造物、電子部品などで樹脂系、金属系、セラミックス系複合材、コーティング材などの使用が着実に拡大しています。一方、放射線、超音波、電磁気、赤外線、マイクロ波などの測定機器のデジタル化と映像化により、従来検出不可能であった微細な欠陥の検出、あるいは材料特性のわずかな変化も捉えられるようになってきました。高機能で高価な先進材料及びその製品については、特に非破壊的にそれらの健全性を評価することが求められています。また、製品の使用中における経年劣化をその場で非破壊的に評価することも要求されるようになってきました。

本シンポジウムは、日本非破壊検査協会「新素材に関する非破壊試験部門」、「非線形現象を利用した非破壊計測技術に関する研究会」、「超音波による非接触材料評価研究会」、東北大学流体科学研究所「次世代高温環境センサ研究会」による合同シンポジウム「先進的非破壊評価合同シンポジウム」として開催を企画したものです。

日本非破壊検査協会会員以外のこの分野の研究者・技術者にも参加いただき、この分野の進展・活性化のために活発な議論を展開したいと考えております。ご関心をお持ちの方は是非ご発表・ご参加いただきますよう、ここにご案内申し上げます。

また、本シンポジウムでは学生セッションを設ける予定ですが申込人数によってポスターもしくはオーラルを決めたいと思いますので、悪しからずご了承ください。

講演募集分野：非破壊検査、放射線検査、超音波検査、電磁気による検査、非線形超音波、非接触材料評価、浸透検査、赤外線サーモグラフィ、ヘルスマニタリング、応力・ひずみ測定、音・振動計測、異常検知、センサ技術、信号処理、画像解析、非破壊計測・評価・診断技術、保守検査、各種モニタリング技術、逆問題解析、数値解析、非破壊計測事例紹介、など

開催日： 2017年7月13日(木)～14日(金)

会場： 東北大学 片平キャンパス 流体科学研究所(仙台市)

見学会： 2017年7月14日(金) 【見学会費：無料】
(国研)宇宙航空研究開発機構 角田宇宙センター等を見学予定

参加費： 無料

懇親会 : 平成29年7月13日(木) 夕刻に開催(会費：5,000円)
見学会 : 平成29年7月14日(金)

講演申込み締切日 : 平成29年5月12日(金)

原稿締切日 : 平成29年6月9日(金)

原稿枚数 : A4判(刷上りB5判)6頁以内
※原稿の提出が難しい方は事前に事務局へご相談して下さい

申込方法：講演申込については、部門ホームページ
(<https://www.jsndi.or.jp/gaku/sak/sak00.do?gaku=47>)
のWEB講演受付からお申込みください。申込書受領後、受領確認のご連絡を差し上げ
ます。受領確認の通知が届かない場合は、ご連絡くださるようお願いいたします。

申込先：〒136-0071 東京都江東区亀戸2丁目25-14 立花アネックスビル10階
(一社)日本非破壊検査協会 学術課
「先進的非破壊評価合同シンポジウム」係
TEL 03-5609-4015
E-mail : nakamura@jsndi.or.jp

以上